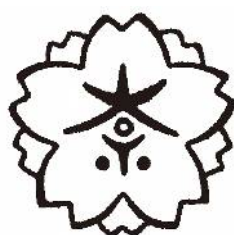


奈良市の健康医療

令和3年度版



奈良市健康医療部

はじめに

2021（令和 3）年度版の「奈良市の健康医療」をお届けします。今年度は、昨年度から世界的に流行している新型コロナウイルス感染症の波が収まらず、with コロナという言葉ができるほど生活様式が変化しました。そのようなコロナ禍でも、スポーツの力で人々に夢や希望を与えるため開催された東京オリンピック・パラリンピックにおいては、それぞれ獲得メダル総数歴代 1 位・2 位と輝かしい結果となり、日本全体に希望を与えてくれました。保健所といたしましても、市民の皆様の健康な生活の保持増進のため日々邁進してまいりますので、市民の皆様におかれましても、手洗い・マスクの着用等、感染症予防対策に努めていただき、共にコロナに立ち向かっていければと存じます。

近年、動物の福祉に係る問題が多く提起されていますが、本市では「犬猫の殺処分ゼロ」を目標に掲げ、様々な取組を推進し、令和元年・2 年と自然死・安楽死を除いて殺処分ゼロを 2 年連続で達成することができました。また、令和 2 年において譲渡数は過去最多、自然死・安楽死数は過去最少となりました。これは行政だけでなく、市民や民間事業者、動物愛護団体等の方々の協力の賜物です。今後も殺処分ゼロを継続して達成することができるよう、取り組んでまいります。

さて、健康増進法の改正に伴い、奈良市では全市有施設を敷地内禁煙としており、また昨年 4 月には飲食店等が原則屋内禁煙となり、望まない受動喫煙に向け、一歩前進したところであります。また、終日全面禁煙を実施している店舗のうち、「奈良市禁煙おもてなし施設」としてご登録いただいている店舗は、令和 3 年 4 月現在で 125 施設となりました。今後も、市民の方々やお店・施設の協力を得ながら、受動喫煙対策に取り組めます。

本書は令和 2 年度に健康医療部で行った保健衛生業務の事業実績をまとめたものです。市民の方々が安全に安心して暮らせるよう、健康医療部並びに中核市保健所としての役割を果たしてまいります。

本市の取組を皆様にご理解いただき、広くご活用いただければ幸いです。

奈良市健康医療部長

（保健所長事務取扱）

佐藤 敏行